Eテレ「いないいないばあっ!」 ワンワン おうちゃん ぽぅぽ が歌う

発売中

CD★Blu-ray★DVD 第3弾!

今年度の『いないいないばあっ!』の最新曲をすべて収録。

NHK いないいないばあっ! おうえん!おう!おぅ!

CD『いないいないばあっ! おうえん!おう!おぅ!』は「おうえん!おぅ!おぅ!」や「あくびがさいた」等、2025年度の最新曲を網羅。「とんとんトマトちゃん」等の人気曲や、ピアノ演奏の童謡4曲を含む全24曲の豪華版です。Blu-ray/DVDは全34曲を収録。「どーぞん」等の最新曲や定番ソングに加え、「ぽぅぽといっしょ」のコーナーでは生活習慣を、「パクパクさんとパクこさん」のコーナーでは感性を育む体験を提供します。特典映像には「かくれんぼ すぺしゃる」や「ボールのたび」も収録。お子様はもちろん、家族みんなで楽しめる内容が盛りだくさんの1枚です。

収録内容

1 いないいないばあっ! ～まんまるのくに～
2 ブルンブルンバン!
3 おめでとう!ペポパポ!
4 なつなつ キラキラ!
5 どーぞん
6 あっ あめだ!
7 おっ!さかな
8 うどんのじかんです!
9 フルーツ プルプル
10 とんとんトマトちゃん
11 かんぱーい!!
12 あくびがさいた
13 ワンワン☆ダンス
14 ぽんたか おせんべい
15 さぁあるこ
16 テトテトテトテトテ
17 どんなおと
18 スーパーワンのうた
19 おうえん!おぅ!おぅ!
20 ピカピカブ～!

★ボーナストラック★ 童謡(どうよう)すぺしゃる
21 アイアイ
22 アイスクリームのうた
23 おなかのへるうた
24 こぎつね

CD ★¥2,530★(税抜価格¥2,300) COCX 42639

企画・制作:NHKエデュケーショナル
発売元:日本コロムビア株式会社
© 2026 NHK・NED



COBC 7506 DVD

Blu-ray

★¥3,850★(税抜価格¥3,500) COXC 1411

ぬりえつき



収録内容

うたうたよだいすき
- いないいないばあっ!～まんまるのくに～
- おうえん!おぅ!おぅ!
- どーぞん
- ぽんたか おせんべい
- パクパクさんとパクこさん ❶
- さぁあるこ
- フルーツ プルプル
- とんとんトマトちゃん
- パクパクさんとパクこさん ❷
- おめでとう!ペポパポ!
- ワンワン☆ダンス
- おっ!さかな
- まねっこ ぽん!～さかな～
- かものグライダー
- なつなつ キラキラ!
- あくびがさいた
- スーパーワンのうた
- パクパクさんとパクこさん ❸
- うどんのじかんです!
- あっ あめだ!
- かんぱーい!!
- パクパクさんとパクこさん ❹
- ブルンブルンバン!
- たねたね
- テトテトテトテトテ
- どんなおと
- ピカピカブ～!

どうようういっぱい
- 汽車ポッポ
- おなかのへるうた
- アイスクリームのうた
- おもちゃのチャチャチャ
- どんぐりころころ
- げんこつやまのたぬきさん
- ゆき
- いとまき ♪…うた

ぽぅぽといっしょ
- おさんぽ ぽてぽて
- ハピハピじゃんぱんこ
- できるもん!

特典映像
ボールのたび
かくれんぼすぺしゃる



企画・制作:NHKエデュケーショナル
発行:NHKエンタープライズ
販売元:日本コロムビア株式会社
「いないいないばあっ!」©NHK・NHKエデュケーショナル
© 2026 NHK・NED

商品サイトはこちら

お問い合わせ 日本コロムビア株式会社 TEL:03-5962-6990(代表)

THEATRE通信 Vol.81 2026.Summer
2026年6月1日発行 編集・発行人:神野嘉文
発行元:株式会社テアトルアカデミー 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-14-3 TEL.(03)3209-1211 FAX.(03)3209-0066 URL https://www.theatre.co.jp/

注目のタレント・アーティストや出演情報など、テアトルアカデミーの最新ニュースをお届け!

THEATRE通信

[テアトル通信] 2026.Summer VOL.81



CLOSE UP INTERVIEW

鈴木 福

ドラマ
『惡の華』(W主演)
『コンビニ兄弟 テンダネス門司港こがね村店』
連続ドラマ2作品出演中!

Fuku Suzuki

テアトル通信 MEMORIES メモリーズ

脇 知弘

NEWS & TOPICS

ショートドラマ
『かしこきもの』リメイク版完成&
試写会イベント開催

『栗原抜擢塾-極み編-』
～Final Season～開催

NEW APPEARANCE

最新の出演・リリース情報!

THEATRE ACADEMY エリア校便り

福岡校／岡山校／西宮校

CLOSE UP INTERVIEW



『惡の華』(W主演)
『コンビニ兄弟 テンダネス門司港こがね村店』
連続ドラマ2作品が放送中!

鈴木 福

Fuku Suzuki

Photographer: Satoru Nakano



テレ東系 毎週木曜深夜24時～

撮影を振り返ると涙が出てきてしまうほど、そのくらい愛おしくて大切な作品　ードラマ『惡の華』ー

――ドラマ『惡の華』(テレ東系)でのW主演が決まった時は、どんなお気持ちでしたか?

ここ最近もドラマや映画、舞台作品で主演を務めさせていただくことはあったのですが、実は「連続ドラマ主演」というのは久しぶりで、その大役を任せていただけることをとてもうれしく思いました。

――作品の内容、演じる春日高男の役柄には、どんな印象を持ちましたか?

思春期の心の変化や葛藤を描いた作品ということで、自分自身の思春期を思い出しながら作品と向き合うことになるだろうと思いました。

「鈴木福としてまた別の思春期を経験する」という、ちょっと不思議な感覚を味わいながら、同時に、「新たな鈴木福」をお見せする大きなチャンスだと思いました。

ただ、この作品には原作ファンの方がたくさんいらっしゃるし、精神的にとてもハードな役柄なので、俳優として大きなプレッシャーも感じました。

――春日高男を演じるにあたって、意識したこと、苦労したことはありますか?

僕は今21歳ですが、作品の中では中高生に見えなければいけないし、憎めない可愛さなど、作品として重要な部分をしっかり演じられるように意識していました。また原作では、中学編の前半と後半、そして高校編で絵柄が大きく変わるので、そういう面をしっかり表現したいと思いました。

苦労した点というと、この春日役については全部が苦労でした(笑)。寒い時期に夏のシーンを撮影するという肉体的なキツさもありましたが、それ以上に、精神的に追い込まれていく部分をどう表現していくか、その役柄に真正面から向き合うことの辛さがありました。すごく大変でしたが、誠心誠意、役柄と作品に向き合えたことが、振り返ってみるととても楽しかったし、すごく充実していたと思います。

――W主演を務めるあのさんとは、作品や演技について相談することもあったのでしょうか?

あのちゃんは初の主演だったそうですが、テレビで見ない日がないというくらい多忙を極める中で、この作品の大変な撮影にも一生懸命、全力で取り組んでいて、本当にすごいと思いました。

W主演ということで、僕としては「あのちゃんと一緒に作品を背負っている」という感覚がありました。演技についてもたくさん話をして、しっかりコミュニケーションが取れた中で、お互いに信頼感を持って演技できたと思います。キャラクターにもすごくハマっていて、あのちゃんの魅力もたっぷりつまった作品になっていると思います。

――撮影で特に思い出に残っているのはどんなことですか?

主に群馬県桐生市で撮影したのですが、特に思い出に残っているのは、桐生市の大通りを封鎖して行った大規模ロケです。この時は応援のスタッフさんがたくさん来てくださって、現地や東京からたくさんの方がエキストラとして参加してくださいました。本当にありがたかったし、みんなで一丸となって作品を作っているという手応えと感動がありました。

また、スタッフさんとたくさん食事に行けたこともすごく良い思い出です。桐生市のいろんなお店に、僕のサインが飾られていると思います(笑)。

――福さんにとって、『惡の華』はどんな作品になりましたか?

撮影を振り返ると涙が出てきてしまうほど、そのくらい愛おしくて大切な作品になりました。キャスト・スタッフの皆さんが大好きだし、この作品に出演できて本当に良かったと思っています。撮影が終わった今は、観てくださる方々にどのように受け取っていただけるのか、期待もあるし不安も感じています。それだけ一生懸命取り組みました。

このドラマは、観て楽しんでいただけるだけではなく、何かしら得られるものがある作品だと思います。今まさに思春期に差しかかっている人には、その悩みを解決するアドバイスになるかもしれないし、大人世代の人には、過去の自分と向き合うきっかけになったり、あるいは子育てのヒントになるかもしれません。

テレビ東京での放送の他、TVer、そしてディズニー公式動画配信サービス「Disney+(ディズニープラス)」で、この作品を観ることができますので、ぜひご覧ください。

テアトルアカデミーグループの仲間と共演できるのがうれしかった!　ードラマ『コンビニ兄弟 テンダネス門司港こがね村店』ー

――同じく現在放送中のドラマ『コンビニ兄弟 テンダネス門司港こがね村店』(NHK)にも出演中ですね。

そうなんです!この作品は『惡の華』とは全くテイストが違いますし、演じている役が違いすぎて温度差が激しいですね(笑)。

――この作品の廣瀬太郎役では、どんなことを意識しましたか?

『コンビニ兄弟～』も『惡の華』も同時期に放送される連続ドラマですから、しっかり演じ分けるということを強く意識しました。このドラマの撮影が始まる前に『惡の華』の撮影は終わっていたので、役柄についてはじっくり考えて取り組むことができました。

『コンビニ兄弟～』にはクセの強いキャラクターがたくさん出てきますが、僕が演じる廣瀬太郎は、「自分は何もかも普通で平凡な人間だと思い込んでいる大学生」で、割と視聴者に近い目線を持った人物だと思います。

――撮影ではどんな思い出がありますか?

このドラマには齋藤潤くんも出演しているので、同じテアトルアカデミーグループの仲間と共演できたことがすごくうれしかったですね。ちょうど先日、潤と同じシーンの撮影があったんです。彼とは普段から連絡を取り合っていて、食事に行くこともあるんですが、これまでなかなか共演の機会がなかったんです。念願の初共演でした!

――このドラマの見どころはどんなところでしょう?

このドラマは、今や存在が当たり前だと思ってしまっているコンビニの特別感というか、「こんなコンビニがあったら良いな……ん?良いのかなぁ?」というような、そんなストーリーの作品です(笑)。とにかくこのドラマは、中島健人さん演じる主人公の面白さが見どころですね。

そして、ドラマそのものの面白さに加えて、毎話出てくる「コンビニアレンジ飯」というものがすごく魅力的で、そこもぜひ楽しみにしていただけたらと思います!



NHK総合 毎週火曜 22時～

“もっとドデカイ自分”を目指して、ステップアップの日々を過ごしていきたい!

――今年3月、3年間曜日パーソナリティーを務めた『ZIP!』(日本テレビ系)を卒業されましたね。

番組に出演していたこの3年間、「『ZIP!』見てます!」と言っていただけることがすごくうれしかったんです。過去の作品の僕ではなく、今の僕を見ていただける喜びを教えてもらいました。

そして「話すこと」「考えること」について本当にたくさんのことを学ぶことができました。時間内に話すこと、相手に質問して何かを聞き出すこと、情報をどのような言葉で伝えるべきか、など、技術や取り組み方をたくさん身につけることができたと思っています。

出演最終回では特別に、僕一人のフリートークの時間をいただきました。メモ書きを用意しようかとも思ったのですが、3年間の成果をお見せしたくて、メモは見ずに話をさせていただきました。いただいた時間をフルに使って、頭の中で構成したことをしっかり話しきることができて、この番組で学んだこと、成長できたことをちゃんとお見せできたと思います。大きな達成感を感じながら、悔いなく卒業することができました。



――今後の芸能活動で挑戦したいことはありますか?

アクション(作品)をやりたいと思い続けていますが、なかなかそのチャンスがめぐってきていないので、しっかり実現させたいと思っています。

それから、これまでも出演経験はありますが、僕はミュージカルが大好きなので、今後もミュージカル作品に取り組めたらいいな、と思っています。

――福さんの今後の目標、夢は何ですか?

“もっとドデカイ自分”につながる成長が、僕の目標です。

このテアトル通信を読んでいる人たちの中には、もしかしたら僕に憧れてテアトルに入った人がいるかもしれないし、今後もそういう人がいるかもしれない。僕はその人たちの憧れであり続けたいし、それに恥じない自分でありたいと思っているんです。

もう少し踏み込んで言うと、僕は今の自分に満足していないんです。“僕のなりたい自分”にはまだまだ程遠いと感じています。

今よりもっとたくさんの人に「鈴木福が出ている作品を観たい!」「鈴木福のようになりたい!」と思われるような、“もっとドデカイ自分”を目指して、ステップアップの日々を過ごしていきたいと思っています。

鈴木 福(すずき ふく)
生年月日:2004年6月17日
【主な出演作品】
<ドラマ>
NHK『コンビニ兄弟 テンダネス門司港こがね村店』
テレビ東京『惡の華』
Huluオリジナル『時計館の殺人』
テレビ朝日『仮面ライダーギーツ』
<映画>
『禍禍女』
『ヒグマ!!』
『カラダ探し THE LAST NIGHT』
『野生の島のロズ』(吹き替え)
<舞台>
舞台『儚き光のラプソディ』
舞台『アカシアの雨が降る時』
ミュージカル『カラフル』

テアトル通信
MEMORIES
メモリーズ

～懐かしのテアトル通信を手に、
あの頃を振り返る～

俳優
脇知弘

生年月日：1980年10月11日
【主な出演作品】

<映画>
『キングダム 魂の決戦』雷土役
『罪の棘』岩永剛史役
『殺手#4』西田健役
『ぼくたちと駐在さんの700日戦争』千葉くん役

<ドラマ>
Lemino・WOWOW『ストーブリーグ』牛山泰三役
DMM TV『復讐の同窓会』志村コウタ役
日本テレビ『ごくせん』シリーズ 熊井輝夫役
TBS『池袋ウエストゲートパーク』G-Boysワッキー役

<舞台>
『キャッシュ・オン・デリバリー』ミスター・フォーブライト役
『漫才バンザイ』主演・田中学役
『ドラえもん のび太とアニマル惑星』ジャイアン役
『産隆大學應援團』植田千尋役



Waki Tomohiro

これが人生初めての表紙！すごくうれしかったなぁ！

うわー！懐かしいですね！そして若い！眉毛も細いですね（笑）
テアトル通信では、これまでに何度も取り上げて頂いて、たくさん思い出もありますが、この表紙は特に印象に残っていますね。
だって、人生で初めての表紙でしたから！当時、マネージャーさんからこのテアトル通信を手渡された時は照れくさくて「何だか恥ずかしいな」なんて言いましたが、本当はすごくうれしかったのを良く覚えています！
この時は、出演した映画『ぼくたちと駐在さんの７００日戦争』（2008年公開）の時でしたかね？映画の話だけでなく、テアトルアカデミーに入ったきっかけとか、下積み時代のことなんかもたくさんお話ししたような記憶が……。ちょっと読み返してみようかな？自分のインタビュー読むのは、さすがに恥ずかしいですけど。
（と言いながら、真剣にインタビュー記事を読む脇さん）……自分、ちゃんと、本当のこと話してますね（笑）。大学に落ちて、お笑い芸人目指してテアトルに入って、挫折して、俳優を目指すようになって、また挫折して、あきらめかけて。『池袋ウエストゲートパーク（I.W.G.P.）』のオーディションに受かったときの喜び、そして『ごくせん』でクマ（熊井輝夫）役に出会えた喜びを、自分が思っているよりしっかり話せていて安心しました。カッコつけて嘘ばっかり言っていたら、ここで大恥かくところでしたよ（笑）。この時に言っていた「気持ちで芝居したい」「正直な芝居がしたい」っていうのは、今も全く同じ気持ちです。この頃の気持ちを忘れずに持ち続けていることを、少し誇らしく感じます。

テアトル通信vol.10
（2008年3月発行）
テアトル アカデミー


18年後の現在

憧れのアニキ、今井雅之さんとの舞台！ターニングポイントとなったドラマ『ごくせん』クマ役！テアトル通信に密着取材してもらいました！



テアトル通信では、現場の密着取材もよく覚えていますよ。
そのひとつが、舞台『産隆大學應援團』（2007年公演）の制作発表の密着でしたね。
（その紙面を懐かしそうに見つめる脇さん）……この作品はドラマ版が好評で舞台化されることになり、今井雅之さんが主演・脚本・演出を担当されました。僕は、今井さんの代表作『THE WINDS OF GOD』を何回も観るくらい大好きでしたので、今井さんの作品に出られることがすごくうれしかったですね！今井さんは今も僕の憧れであり、尊敬する大先輩で、アニキと呼ばせていただきました。
でもこの作品、めちゃくちゃ大変でした。「ニクレン」と呼ばれる、今井さんならではの自衛隊式トレーニングがとにかくキツくて（苦笑）。当時は泣きそうになりながら稽古していましたが、不思議なことに、今となってはそれも全部良い思い出。思い出すと自然と笑顔になってしまいますよね。
この作品のメンバーとは今でも深い絆で結ばれていて、今井さんが亡くなった朝、その連絡をくれたのも、この作品のメンバーでした。今も時々集まって、この作品と今井さんの思い出話で泣いたり笑ったりしています。
そんな宝物のような作品の始まりに、テアトル通信で密着してもらって、こうして形として残っているのは本当にうれしいですね。

ドラマ『ごくせん』での撮影も密着取材してもらいましたよね？あれはシーズン２かな？３？
（紙面を見て確認）……クマが指輪しているからシーズン３ですね！いやぁ、この時、すごい太っているなぁ（笑）。人生でマックス、今より４０キロくらい太っていますかね？このドラマで付けている指輪、サイズが３０号なんですよ！衣裳合わせの時、スタッフさんが「３０号なんて聞いたことないよ！」ってビックリしていました（笑）。そういえばクマの衣装も、シーズン２までの衣装が着られなくなっちゃって新調してもらったような。
（紙面を指さしながら）……ほらほら、この日も食べてる写真が多いこと（笑）。
この頃は食生活が本当にひどかったですね。毎日ラーメン食べて、毎日食べ放題に行っていたのじゃないかって思うくらい（笑）。太っている男性の役は誰にも譲りたくなかったですし、誰にも負けたくないって思っていましたけど、今思うと、やっぱり食べ過ぎでしたね。
『ごくせん』のクマは、俳優・脇知弘にとって特別の存在。クマを演じられたことが大きな自信になったし、それが今の自分を支えてくれています。

最新出演映画『罪の棘』、『キングダム 魂の決戦』もうすぐ公開です！

僕がいつも心がけているのは「感謝」と「初心」。
ひとつひとつの作品、それに関わる全ての人に感謝を忘れないこと。そして、今の環境を当たり前だと思わず、初めて撮影現場に行った時のドキドキ、初めてセリフをもらった時の喜び、その新鮮な気持ちを忘れないこと。
そういう意味でも、今日こうして昔のテアトル通信、昔の自分を振り返ることができて良かったですし、あらためて「僕、テアトルに入って良かったな」と思いました。
さて、今年は６月７月と、出演映画が公開されます！
『罪の棘』は、見応えのある重厚なヒューマンドラマ作品。僕のアイディアを取り入れていただき、今までの脇知弘とはひと味違う、新たな一面を見ていただけると思います。
『キングダム 魂の決戦』は大人気シリーズの最新作に、雷土（らいど）役で出演しています。「実写化するなら絶対にやりたい！」と強く願っていた雷土役なので、出演が決まったときは本当にうれしかったですね。どちらの作品も、心からおすすめできる自信作！ぜひ劇場でご覧ください！



6月26日(金) 公開



7月17日(金) 公開

本広克行監督監修

ショートドラマ『かしこきもの』リメイク版が完成&試写会イベント開催

本広克行監督が総監督を務めたショートドラマ『かしこきもの』のリメイク作品が完成しました！今作は本広監督の監修のもと、矢崎隼人監督、鷲頭祥伍監督、林徹太郎監督、黒田未來監督、高井浩子監督、橘ゆかり監督の6名が各作品でメガホンをとりました。

キャストは全てテアトルアカデミー所属タレント。約半年にわたるオンラインでの稽古・リハーサルを経て、札幌から福岡まで全国各校から101名が参加。中学1年生から70歳までという幅広い年代の所属者が集結しました。

参加した所属者からは、「はじめての撮影で、カメラの前で芝居をする難しさを実感した」「オンラインレッスンやリハーサルで、普段意識しない目線の動きや体の揺れを指摘され、大変勉強になった」「セリフをもらうのが初めてで、ミスしないよう何度も練習した。前日は緊張で眠れなかった」といった、真剣に取り組んだからこその熱い声が寄せられました。





撮影は1月中旬、テアトルアカデミー東京校の実際のオフィスや屋上、中庭などを使い、2日間にわたって実施。101名の出演者と20名近いスタッフ陣が、限られた時間と過密スケジュールのなかで全員が一丸となって、全17作品を撮り切り無事にクランクアップを迎えました。

3月上旬には、本広監督をはじめ全監督陣が顔を揃え、本作の試写会イベントを開催。会場やオンラインで見守るキャストたちへ、鋭い視点の講評が行われました。

本広監督より、演技や役作りについては、「セリフがない時の芝居がいかに重要か」「衣装や小道具一つでキャラクターの説得力が変わる」といった実践的なアドバイスがありました。また、「作品に出演するということは、それに伴う責任を持つこと」というプロとしての厳しい掟や、「共演者を思いやり、周囲を輝かせる役者の素晴らしさ」など、マインド面での深い言葉も贈られました。

さらに「縦型動画の空間デザイン」「視線を誘導するためのカット割りの効果」など、演出や映像制作の具体的なテクニックに関する話もあり、キャストや所属者たちにとっても、制作側の新たな視点を知ることができる非常に有意義な時間となりました。



写真中央：本広克行監督
写真右：矢崎隼人監督
写真左：鷲頭祥伍監督

監督からのメッセージ

矢崎隼人監督（チーフ監督）

2日間で6人の監督が100人を撮り切るというなかなかない企画でしたが、テアトルアカデミーさんがしっかりゴールを見据えて完成までこぎつけたのは本当に素晴らしいことです。この座組で作品をつくることは二度とないと思うので、今回の経験を皆さんの今後のステップや将来にぜひ役立ててください。そうしてもらえたら、我々監督陣としても本望です。



完成した全17作品の映像は、
テアトルアカデミー公式YouTubeチャンネルにて絶賛配信中。
タレントたちの熱演と、監督陣のこだわりが詰まった作品を
ぜひご覧ください！

羽鳥慎一氏 登壇

『栗原抜擢塾-極み編-』～Final Season～が大盛況！



数多くの人気番組を制作してきた日本テレビの演出・プロデューサー栗原甚氏を塾長に迎えたスペシャルレッスン企画『栗原抜擢塾』。赤ちゃんからシニアまで全ての世代が所属し、さまざまなジャンル志望者がいるテアトルアカデミーのために、栗原塾長が自ら企画監修したプレミアムな講義です。

昨年11月から今年2月にかけて行われた「極み編 ～Final Season～」は、【抜擢する人】×【抜擢される人】の連続セッションによる計4回の特別講義を開催。待望の「対面開催」と全国の所属者が視聴できる「オンライン配信」のハイブリッド形式でお届けしました。

今回の目玉となった対面講義には、ニュースからバラエティまで幅広く活躍する“朝の顔”羽鳥慎一さんがスペシャルゲストとして登場！長年テレビの第一線で活躍し続ける羽鳥さんから、オーディションや面接で印象に残るための秘訣や、完璧さよりも人間味あふれる「隙」の重要性が語られました。さらに、生放送の現場で培われた「聞く力」の極意や、長く芸能界で生き抜くためのストイックな哲学など、本音のトークが炸裂。これからエンターテインメントの世界を目指す参加者たちにとって、まさに“キャリアの羅針盤”となる、圧倒的な熱量に包まれた時間となりました。





◆ **羽鳥慎一さん（フリーアナウンサー）**

—「伝える力」は、夢を現実に変える—

羽鳥さんに加え、業界を牽引する超豪華ゲスト陣が続々と登壇。

「オーディションを突破するには？」「現場で本当に求められる人材とは？」をテーマに、ここでしか聞けない実践的なノウハウを伝授してくださいました。参加者からは、「テレビ番組を観ているような感覚とともに、レッスンを受けているような感覚もあって、あっという間の時間でした。シビアな事も苦労も全て、今の自分と未来の自分の糧になると信じ、頑張ろうと思えました」といった熱い声も寄せられており、所属者の活動への大きな活力となりました！



◆ **天野慎也さん（放送作家・脚本家）**

—テレビ最前線のプロが教える「売れる人・抜擢される人」の共通点—

数々のヒット番組を生み出してきたプロの視点から、制作陣が現場で「本当に見ているポイント」や、自分だけの個性を見つける自己プロデュース術を解説。



◆ **後藤孝太郎さん（監督）**

—ドラマ最前線のプロが教える「売れる人・抜擢される人」の共通点—

国内外において数多くの話題作を手がけるトップ監督が、超一流俳優たちの“人間臭い”芝居の裏側や、何百人も受けるオーディションで監督の印象に残る極意を大公開。



◆ **松尾諭さん（俳優）**

—主役じゃなく「脇役」でも、現場に呼ばれ続ける「俳優」になる方法—

数多くの映像作品で起用され続ける実力派俳優が、下積み時代に「運」と「縁」を引き寄せたポジティブなマインドから、現場で求められるフラットな姿勢までを惜しみなく伝授。

◆ 塾長 **栗原甚(日本テレビ 演出・プロデューサー)**

【プロフィール】話題のビジネス書「すごい準備　誰でもできるけど、誰もやっていない成功のコツ!」（アスコム刊）の著者。「踊る!さんま御殿」「ぐるナイ」「行列のできる法律相談所」など数多くの人気バラエティー番組を担当。伝説の投資番組「¥マネーの虎」は海外へフォーマット販売され、世界184の国と地域で放送中。アメリカ版「SHARK TANK」は【エミー賞】のリアリティ番組部門で「最優秀作品賞」を2014年から4年連続受賞し、さらに2024年には5度目の受賞。国民的ギャグ漫画「天才バカボン」をそっくりすぎる豪華キャストで実写ドラマ化し、大ヒットさせたことでも有名。タレントからの信頼も厚く、毎回、独創的かつ常識破りの企画で、テレビの枠に留まらずメディアを超えてCreativityを発揮している仕掛け人。



THEATRE ACADEMY エリア校便り THEATRE ACADEMY

全国の校舎から、最新情報やイベント報告をお届けします！

エリア校では、各校独自のさまざまな取り組みを行っています。
ホームページの『コラム』や各校のXも、是非チェックしてみてください。

福岡校　福岡校発のユニット「すずひま」にご注目！



3月28日（土）、校内では「TF-Live 2026 vol.1」と鑑賞イベント、そして校外ではポップカルチャー特化型として有名なライブハウスBuddy up!を会場に「Theatre･F･えんためライブ」が開催されました！
今回は両ライブに出演し、キラキラ輝いていた「すずひま」の二人にクローズアップします！
「すずひま」は、ともに入所4年目9歳の平山鈴（すず）と若松ひまりによるユニット！実はこの日のステージが初めてのライブ出演だったのですが、息の合ったダンスとキュートな歌声、そして圧倒的なかわいさで観客を魅了していました！
これからの成長が楽しみな「すずひま」に、ぜひご注目ください！


すず

とてもドキドキしたけどステージに立ったらすごく楽しくてあっという間でした！もっとたくさんの人に見てもらえるように、歌もダンスも一生懸命がんばります！


ひまり

お客さんの声や拍手のおかげで、自信をもってパフォーマンスすることができました。「またすずひまを見たい！」と思ってもらえるように頑張りたいです！

岡山校　OHK『Re:SETO』リセットキッズとして３名がレギュラー出演中！



世界に誇る瀬戸内海の美しさを伝えるため、OHK岡山放送と国民的アニメ『サザエさん』がタグを組んでお送りする環境情報バラエティー番組『Re:SETO』（リセット、毎月第4土曜10:25～）。この番組には、岡山校の所属タレントたちが代々「リセットキッズ」としてレギュラー出演しています。2026年4月からは、新たに服部秀明（ハットリヒデアキ･小4）、竹中海葵（タケナカミア･小4）、小林雪兎（コバヤシユキト･小3）が4代目リセットキッズとして活躍中です！

服部　リセットキッズとして、海や山や川、さまざまな場所に行くことを楽しみにしています！話をよく聞いて、たくさん勉強をして、知らないことを知りたいです。

竹中　憧れのリセットキッズに選ばれてとっても嬉しいです！地球にとって良いことをたくさん楽しく学んで、番組を見ている人に伝えていきたいです。

小林　ぼくが楽しみにしていることは、大好きなお魚を食べること、水族館でのロケ、船に乗って釣りをすること、です。他にもいろいろなことに挑戦してみたいです。

西宮校　西宮校にマスコットキャラクター「コタロウ」誕生！





この春、西宮校にトラのマスコットキャラクターが誕生しました！
このトラはがんばってるみんなが大好き。そんなみんなを応援したくて西宮にやってきました。
西宮駅の隣の甲子園駅には、すでに応援するのが仕事のトラのマスコットの先輩がいることを知っていたのです。でも野球のルールが分からないこのトラくん、エンタメのほうを応援したくて西宮校に来たんだって！
さっそくレッスンを頑張るみんなの応援を開始すると、あっという間にちびっこたちの人気者になりました。はじめて出会う大きなトラくんにびっくりしちゃうベビーもいたけれど、これから仲良くやっていこうね！
そして、このトラくんの名前は西宮校のみんなで決めることになり、最終投票の結果、名前は「コタロウ」に決定！コタロウはこれからベビーやキッズだけではなく、年齢問わず西宮校のみんなを応援していきます。西宮校YouTubeやInstagramにも登場するので、ぜひチェックしてね。
ふだんは西宮校のどこかからみんなを見守っているから、どこにいるのか、みんな、コタロウを探しに来てね！

NEW APPEARANCE　テアトルアカデミー注目の出演者たち



2026年8月8日(土)～8月30日(日)
日比谷 シアタークリエ

【愛知公演】
9月4日(金)～9月6日(日)　愛知県芸術劇場 大ホール
【大阪公演】
9月11日(金)～9月13日(日)　梅田芸術劇場シアター･ドラマシティ
【福岡公演】
9月18日(金)～9月20日(日)　博多座
【東京（シアター1010）公演】
9月26日(土)･9月27日(日)　シアター1010



YUME TAKEUCHI

竹内 夢
（たけうち ゆめ）
テアトルエンターテインメント
生年月日:1999年10月15日

ミュージカル『ゴースト』
モリー役（ヒロイン･Wキャスト）

NHK Eテレ
『おとうさんといっしょ』ゆめ



JUN SAITO

齋藤 潤
（さいとう じゅん）
テアトルエンターテインメント
生年月日:2007年6月11日

映画『高校生家族』家谷光太郎役
映画『時給三〇〇円の死神』少年役
テレビ朝日･BS朝日 アニメ
『天幕のジャードゥーガル』ムハンマド役
NHK BS／BSP4K
『あきない世傳 金と銀3』吉二役



SHIORI NOZAWA

野澤 しおり
（のざわ しおり）
アットプロダクション
生年月日:2011年5月9日

映画『未来』須山亜里沙役
新潮社『nicola』専属モデル
フジテレビ『めざましテレビ』イマドキガール



RIKO ISHIDA

石田 莉子
（いしだ りこ）
アットプロダクション
生年月日:2006年3年28日

フジテレビ
『サバ缶、宇宙へ行く』川上寿々役
TBS 日曜劇場『GIFT』高校生役
森永製菓『森永ラムネ』CM



YUZUNA NAGASE

永瀬 ゆずな
（ながせ ゆずな）
アットプロダクション
生年月日:2015年6月13日

第一生命保険
『「第一でナイト P免」篇』CM
ライオン
『ルックプラス』シリーズCM
東武鉄道
『特急スペーシア X』CM

NEW APPEARANCE

テアトルアカデミー注目の出演者たち



三宅 美羽
(みやけ みう)
アットプロダクション
生年月日:2001年12月14日

ゲーム『Link！Like！ラブライブ！
蓮ノ空女学院スクールアイドルクラブ』
105 期生・セラス柳田リリエンフェルト役



遠藤 璃菜
(えんどう りな)
アットプロダクション
生年月日:2005年10月4日

ラブライブ！新シリーズ
『イキヅライブ！ LOVELIVE！ BLUEBIRD』
麻布麻衣役



戸苅 ニコル沙羅
(とがり にこるさら)
アットプロダクション
生年月日:1998年11月9日

パーク 24『Times CAR』TVCM



戸塚 世那
(とつか せな)
アットプロダクション
生年月日:2004年2月20日

舞台
『「あんさんぶるスターズ！ THE STAGE」
-Requiem from Knights-』姫宮桃李役



大山 蓮斗
(おおやま れんと)
生年月日:2007年12月21日

『ミュージカル『テニスの王子様』
4thシーズン 全国大会 青学vs立海 前編』
青学／堀尾聡史役



加藤 央睦
(かとう ひろむ)
生年月日:2007年7月3日

『ミュージカル『テニスの王子様』
4thシーズン 全国大会 青学vs立海 前編』
青学／加藤勝郎役



泉谷 星奈
(いずたに らな)
生年月日:2017年6月15日

ミュージカル
『SPY×FAMILY 2 爆弾犬篇&豪華客船篇』
アーニャ・フォージャー役
映画『時給三◯◯円の死神』四宮夕役



松野 晃士
(まつの あきと)
生年月日:2014年7月22日

NHK Eテレ『天才てれびくんgrow』てれび戦士



牛山 陽太
(うしやま ようた)
生年月日:2015年8月8日

NHK Eテレ『えいごであそぼ Meets the World』



永瀬 矢紘
(ながせ やひろ)
生年月日:2017年10月28日



大井 怜緒
(おおい れお)
生年月日:2014年1月31日

日本テレビ『タツキ先生は甘すぎる！』
森野勇気役　住田真央役



近江 晃成
(おうみ こうせい)
生年月日:2017年12月9日

日本テレビ
『10回切って、倒れない木はない』
ミンソク／青木照(幼少期)役



日影 琉叶
(ひかげ るか)
生年月日:2019年8月23日

読売テレビ
『ディープリベンジ
-顔を捨てた家政婦-』御堂蓮役



松岡 美波
(まつおか みなみ)
生年月日:2019年10月29日



久保田 薫
(くぼた かおる)
生年月日:2020年5月27日

テレビ東京『シナぷしゅ』
2026年度シナぷしゅキッズ









出・演・実・績

TV／Web

豊臣兄弟！／風、薫る／コンビニ兄弟 テンダネス門司港こがね村店／火星の女王／あきない世傳 金と銀3／ばけばけ／テミスの不確かな法廷／替え玉プラヴォー！／京都人の密かな愉しみ Rouge-継承-／べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～／シバのおきて～われら犬バカ編集部～／ひらやすみ／終活シェアハウス／まぐだら屋のマリア／あんぱん／あおぞらピール／ひとりでしにたい／いないいないばあっ！／おとうさんといっしょ／にほんごであそぼ／あおきいろ／天才てれびくん／高校講座「書道Ⅰ」／すたあと／診療中！こどもネタクリニック／10回切って倒れない木はない／タツキ先生は甘すぎる！／鬼女の棲む家／君が死刑になる前に／冬のなんかさ、春のなんかね／バンダより恋が苦手な私たち／身代金は誘拐です／こちら予備自衛英雄補?!／AKIBA LOST／良いこと悪いこと／ESCAPE それは誘拐のはずだった／ぼくたちん家／ちはやふる－めぐり／放送局占拠／DOCTOR PRICE／時すでにおスシ?／田鎖ブラザーズ／GIFT／ちるらん 新撰組鎮魂歌／未来のムスコ／終のひと／DREAM STAGE／リブート／ザ・ロイヤルファミリー／じゃあ、あんたが作ってみろよ／フェイクマミー／THE TIME,／19番目のカルテ／初恋DOGs／DOPE 麻薬取締部特捜課／キャスター／イグナイト -法の無法者-／対岸の家事～これが、私の生きる道！～／サバ缶、宇宙へ行く／銀河の一票／夫婦別姓刑事／LOVED ONE／102回目のプロポーズ／今夜、秘密のキッチンで／時光代理人／転校生ナノ／夫に間違いありません／東京P.D.警視庁広報2係／ラムネモンキー／絶対零度～情報犯罪緊急捜査／終幕のロンド ―もう二度と、会えないあなたに―／新東京水上警察／娘の命を奪ったヤツを殺すのは罪ですか？／小さい頃は、神様がいて／介護スナックベルサイユ／地獄は善意で出来ている／世にも奇妙な物語 35周年SP ～秋の特別編～／明日はもっと、いい日になる／僕達はまだその星の校則を知らない／スティングガース 警視庁おとり捜査検証室／北くんがかわいすぎて手に余るので、3人でシェアすることにしました。／最後の鑑定人／愛の、がっこう。／浅草ラスボスおばあちゃん／ほんとにあった怖い話 夏の特別編2025／続・続・最後からニ番目の恋／あなたを奪ったその日から／人事の人見／Dr.アシュラ／めざましテレビ／リボーン ～最後のヒーロー～／ボーダレス～広域移動捜査隊～／未解決の女 警視庁文書捜査官 Season3／ターミネーターと恋しちゃったら／大丸愛は選択する／エラー／仮面ライダーゼッツ／相棒 season24／再会～Silent Truth～／おコメの女-国税局資料調査課-／雑国室／探偵さん、リュック開いてますよ／ぜんぶ、あなたのためだから／緊急取調室／ちょっとだけエスパー／恋する警護24時 season2／パパと親父のウチに飯／すべての恋が終わるとしても／誘拐の日／産まない女はダメですか？ DINKsのトツキトオカ／水曜日、私の夫に抱かれてください／サレタ側の復讐～同盟を結んだ妻たち～／惡の華／るなしい／刑事、ふりだしに戻る／孤独のグルメ Season11／略奪等婚／聖ラブサバイバーズ／この愛は間違いですか～不倫の贖罪／人は見た目じゃないと思ってた。／元料捜研の主婦／推しが上司になりまして フルスロットル／25時、赤坂で Season2／できても、できなくても／コーチ／ひと夏の共犯者／晩酌の流儀4／サムギョプサルですが／夫よ、死んでくれないか／シナぷしゅ

Movie

箱の中の羊／名無し／君のクイズ／映画 正直不動産／未来／映画 ラブライブ！蓮ノ空女学院スクールアイドルクラブ Bloom Garden Party／SAKAMOTO DAYS／映画 えんとつ町のプペル 約束の時計台／君が最後に遺した歌／木挽町のあだ討ち／救場 Requiem／純愛上等！／ほどなく、お別れです／禍禍女／終点のあの子／ヒグマ!!／百万円と苦虫女／迷宮のしおり／映画ラストマン -FIRST LOVE-／新解釈・幕末伝／ロマンティック・キラー／仮面ライダーガヴ ギルティ・バルフェ／兄を持ち遅べるサイズに／君の顔では泣けない／平場の月／爆弾／盤上の向日葵／おーい、応為／秒速5センチメートル／おいしい給食 炎の修学旅行／ストロベリームーン 余命半年の恋／見はらし世代／俺ではない炎上／沈黙の艦隊 北極海大海戦／宝島／男神／ふつうの子ども／雪風 YUKIKAZE／ブラック・ショーマン／ベートーヴェン捏造／遠い山なみの光／カラダ探し THE LAST NIGHT／8番出口／隣のステラ／近畿地方のある場所について／事故物件ソク 恐い間取り／おっさんのパンツがなんだっていいじゃないか！／フロントライン／国宝／ドールハウス／か「」く「」し「」ご「」と「／シナぷしゅ THE MOVIE ぷしゅほっぺダンシング／かくかくしかじか／#真相をお話しします

Stage／Event

ミュージカル『忍たま乱太郎』第16弾 タソガレドキで忍者修行！／丸美屋食品ミュージカル『アニー』／『終遠のヴィルシュ -ErroR:salvation- Case. Yves』／ミュージカル『メリー・ポピンズ』／ミュージカル『レイディ・ベス』／ミュージカル『ISSA in Paris』／舞台『刀剣乱舞』馬伝 矛盾源氏物語／ミュージカル『テニスの王子様』4thシーズン／氷川きよし特別公演／光が死んだ夏／ミュージカル『SPY×FAMILY』／キャッシュ・オン・デリバリー／ミュージカル『新テニスの王子様』The Fifth Stage／復刻 舞台 増田こうすけ劇場 ギャグマンガ日和～奥の細道地獄のランウェイ編～／『ツキウタ。』ステージ第15幕『SCHOOL REVOLUTION 月野学園物語 -百年アオハル-』／RE:BIRTH／ミュージカル『Fate/Zero』～A Hero of Justice～／REAL AKIBA BOYZ～Over The Future！～／ヴォイツェック／Late Summer Sunset／『魔法使いの約束』きみに花を、空に魔法を 前編／ミュージカル『Once』／ミュージカル『レ・ミゼラブル』／ミュージカル『ディズニー くまのプーさん』／舞台『忍たま乱太郎』～三年生といっしょに！いつもいっしょに！の段～／ミュージカル『魔女の宅急便』／ミュージカル『四月は君の嘘』／『彩の国シェイクスピア・シリーズ2nd Vol.2』マクベス』／『ブロードウェイミュージカル『キンキーブーツ』／SHOW×MUSICAL『ドリームハイ』／ミュージカル『フランケンシュタイン』／ミュージカル『ウェイトレス』／演劇調異譚『xxxHOLiC』-續・再-／ミュージカル『ケイン&アベル』／No.9 -不滅の旋律-／ミュージカル『ビリー・エリオット ～リトル・ダンサー～』／ミュージカル『ピーター・パン』／いないいないばあっ！ワンワンわんだーらんど
ほか多数